

トラック運転手 子ども見守り活動

石狩市の物流会社、警察と協力して

警察から**運転手に対して、登下校の時間帯には
通学路を歩く子どもたちに注意を向ける**

「最近**は子どもが犠牲になる痛ましい事故が多いので、
見守り**をすることは**地域のため**になると思う。**業界内に広めていきたい**」

2019年06月27日 19時04分

地域の子どもの安全を守ろうと、石狩市の**物流会社**の**トラック運転手**が**仕事**中に**子どもたちを見守る活動**を始めることになり、27日、会社でトラックの出発式が行われました。

この活動は、石狩市の物流会社が警察の協力を得て新たに始めることにしました。

27日、会社で行われたトラックの出発式では、**警察から運転手に対して、登下校の時間帯には通学路を歩く子どもたちに注意を向ける**ことなど、見守る際のポイントについて説明が行われました。

このあと、運転手たちはトラックに見守り活動をしていることを示すステッカーを貼って、会社を出発していきました。

会社の社長は、「**最近**は**子どもが犠牲になる痛ましい事故が多いので、見守り**をすることは**地域のため**になると思う。**業界内に広めていきたい**」と話していました。

協力した札幌北警察署の生活安全課長は「**こうした活動が広がっていけば、より安心、安全な地域になっていく**」と話していました。